

2018. 6. 14

～海外安全情報（スポット情報）～

（件名）

モザンビーク：北部カーボデルガード州における  
急激な治安悪化に対する注意喚起

1 5月26日、カーボデルガード州パルマ郡において身元不明の武装集団による襲撃事件が発生しました。同事件以降、同州の治安状況が急激に悪化しており（下記3参照）、今後も同様の襲撃事件がモザンビーク北部で発生する可能性があります。また、在モザンビーク米国大使館は、同郡の行政・商業中心地への差し迫った攻撃の可能性がある旨、自国民に対して警告しています。なお、武装集団の実態は明らかではありませんが、イスラム過激派である旨指摘する報道もあります。

また、同州モシンボア・ダ・プライア郡では、昨年10月に武装勢力が警察署を襲撃する事件が発生しています。同事件についても、上記イスラム過激派の関与を疑う報道があります。

2 以上の状況を考慮し、モザンビークでは、従来以上に安全に留意し、以下の対応に努めてください。

- （1）最新情報の入手に努める。
- （2）カーボデルガード州には極力近づかないようにする。
- （3）外出の際には周囲の状況に注意を払い、不審な状況を察知したら、速やかにその場を離れるなど安全確保に十分注意する。

3 カーボデルガード州における最近の主な事件

- 5月26日、カーボデルガード州パルマ郡にて、武装集団による襲撃事件が発生し、住民10人が斬首され死亡。なお、本事件の容疑者は、6月1日に治安部隊により射殺。
- 6月5日、同州マコミア郡にて武装集団による襲撃事件が発生し、家屋160棟、車両5台が放火され、住民7人が死亡。
- 6月6日、同州キサング郡ナマルーコ村にて、武装勢力による襲撃事件が発生し、家屋70棟が放火され、住民5人が死亡。

4 海外渡航前には万一来に備え、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。3か月以上滞在する方は、緊急事態に備

え必ず在留届を提出してください。

(<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu/index.html>)

また、3か月未満の旅行や出張などの際には、海外滞在中も安全に関する情報を随時受けとれるよう、「たびレジ」に登録してください。

(詳細は <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/#> 参照)

5 なお、テロ・誘拐対策に関しては、以下も併せてご参照ください。

(1) パンフレット「海外へ進出する日本人・企業のための爆弾テロ対策 Q&A」

(2) パンフレット「海外旅行のテロ・誘拐対策」

(パンフレットは、<http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph.html> に掲載。)

(問い合わせ先)

○外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2902, 2903

(外務省内関係課室連絡先)

○領事局邦人テロ対策室 (テロ・誘拐関連) (内線) 3047

○領事局海外邦人安全課 (テロ・誘拐関連を除く) (内線) 5140

○海外安全ホームページ：

<https://www.anzen.mofa.go.jp/> (PC版)

<https://www.anzen.mofa.go.jp/sp/index.html> (スマートフォン版)

<https://www.anzen.mofa.go.jp/m/mbtop.html> (モバイル版)

(現地大使館連絡先)

○在モザンビーク日本国大使館

住所：Av. Julius Nyerere, 2832, C.P. 2494, Maputo, Mozambique

電話：21-499819~20

国外からは (国番号 258) 21-499819~20

FAX :21-498957

国外からは (国番号 258) 21-498957

ホームページ：<https://www.mz.emb-japan.go.jp>